

竹内農場関連年表

和暦	西暦	竹内綱・明太郎関連	日本・女化関連
天保 10	1839	竹内綱、誕生（父は土佐藩家老・山内氏の家臣・竹内庄右衛門吉管）	
万延元	1860	綱の長男・明太郎、土佐藩宿毛にて誕生	
慶応 3	1867		大政奉還
明治元	1868	綱：山内氏理の嫡男・氏成と共に兵を率いて北越・奥羽各地を転戦	戊辰戦争・明治政府樹立
明治 3	1870	綱：後藤象二郎の引き立てにより大阪府少参事や大蔵省六等出仕	
明治 4	1871		廃藩置県
明治 6	1873	綱：官界を退き実業界へ	
明治 7	1874	綱：後藤象二郎主宰の蓬萊社から高島炭鉱の経営を任される	
明治 11	1878	綱：西郷隆盛らに呼応して政府転覆を企てたという嫌疑がかけられ投獄	和歌山県出身の士族：津田出が女化原開拓始める
		綱の五男・茂誕生（後に吉田健三の養子となり「吉田茂」となる）	
明治 12	1879	綱：満期放免、板垣退助が創立した愛国社の再建に取組む	
明治 15	1882	綱：遊説する板垣退助に同行し、襲われた板垣退助を抱きかかえた	岐阜事件：岐阜で板垣退助が襲われ負傷「板垣死すとも自由は死せず」と叫ぶ
明治 17	1884		明治天皇が女化原にて近衛兵大演習を天覧行幸
明治 18	1885	綱：高取伊好（佐賀藩出身）と、芳谷炭坑（現佐賀県唐津市北波多）を開坑	
		明太郎：芳谷炭坑の経営に参画	
明治 23	1890	綱：第 1 回衆議院議員総選挙 当選	第 1 回帝国議会開院式
明治 27	1894	綱：芳谷炭坑法人化 東京に竹内鉱業株式会社設立	日清戦争
明治 29	1896	綱：渋沢栄一らと共に京釜鉄道の発起人となる	
		綱：茨城県多賀郡華川村小豆畑・芳の目地区（現北茨城市華川町小豆畑）の山を購入（のちの茨城無煙炭鉱）	神谷伝兵衛：女化原の原野 120 町歩を購入、ブドウ栽培開始
明治 33	1900	明太郎：パリ万博を見学	
明治 35	1902	明太郎：遊泉寺銅山（現・石川県小松市）の開削に着手	
明治 36	1903		神谷伝兵衛：牛久にシャトーカミヤ醸造場施設建設
明治 37	1904		日露戦争
明治 41	1908	明太郎：早稲田大学理工科（現在の基幹理工学部・創造理工学部・先進理工学部）の創立を支援	
明治 42	1909	明太郎：芳谷炭坑内に唐津鐵工所を創業	
明治 44	1911	明太郎：茨城無煙炭鉱株式会社社長に就任・芳谷炭坑を三菱鉱業へ売却・快進社の創業を支援	
明治 45	1912	明太郎：私財を投じて高知工業学校（現高知県立高松工業高校）を創立	
大正元	1912	綱：土田謙吉と稲敷郡馴柴村の女化原の国有林 80 町歩あまりを購入（これ以降竹内農場開設）	
大正 3	1914	田健次郎、青山禄郎、竹内明太郎 3 人が開発支援者となり、快進社から日本初の純国産自動車「DAT 号」が大正博覧会に出展	第一次世界大戦（～1918）

和暦	西暦	竹内綱・明太郎関連	日本・女化関連
大正 4	1915	明太郎：第 12 回衆議院議員総選挙に立憲政友会（高知県郡部区）から出馬して当選、2 期つとめる	
大正 5	1916	明太郎：唐津鐵工所を竹内鋳業より分離独立（現株式会社唐津プレシジョン）	
大正 6	1917	遊泉寺銅山の附属施設として小松鉄工所（後の小松 製作所）を創業	
大正 8	1919	茨城無煙炭鋳付属施設南中郷鉄工所地鎮祭	
大正 9	1920	竹内農場西洋館完成	第一次大戦後の戦後恐慌
		遊泉寺銅山閉山	
大正 10	1921	明太郎：小松鉄工所を竹内鋳業から分離独立、株式会社小松製作所設立	
大正 11	1922	綱：1 月 9 日死没（享年 81）	
大正 12	1923		関東大震災
大正 13	1924	明太郎：早稲田大学より「校資」の名称が贈呈される	
大正 14	1925	茨城無煙炭鋳廃業、大倉鋳業に売却	
昭和 2	1927		昭和金融恐慌
昭和 3	1928	明太郎：3 月 23 日死没（享年 68）竹内鋳業廃業	
昭和 4	1929	竹内農場から竹内家は引き上げ、西洋館は放置される	
昭和 12	1937		日中戦争
昭和 14	1939	小松製作所の寄付により石川県立小松工業高校が創立 竹内明太郎を学祖とする	
昭和 16	1941		太平洋戦争
昭和 20	1945	竹内農場消滅	終戦
平成 5	1993	早稲田大学「竹内記念ラウンジ」（55 号館）を設置	
平成 8	1996	平成 8（1996）年 遊泉寺銅山内に竹内明太郎像が建立	
		『沈黙の巨星—コマツ創業の人・竹内明太郎伝』出版	
平成 20	2008	早稲田大学「竹内明太郎 記念会議室」（63 号館）を設置	
平成 23	2011	早稲田大学は理工学術院の礎を築いた功績を顕彰するため、竹内明太郎之胸像をコマツの支援で早稲田キャンパス西門付近に設置、理工学部の「最大の恩人」と称賛	
平成 26	2014	太陽光発電所建設のため、竹内農場西洋館撤去の危機	
平成 27	2015	龍ヶ崎市が西洋館敷地を借り受け調査のため草刈等整備作業を実施	
平成 29	2017	旧竹内農場西洋館イベント開催	
平成 30	2018	市民活動センター主催講座「竹内農場西洋館」開催	
		龍ヶ崎市が旧竹内農場調査報告会開催	
		龍ヶ崎市歴史民俗資料館企画展「竹内農場と赤レンガ西洋館」開催	
		竹内農場西洋館見学会&フォーラム開催	
令和元	2019	第 2 回竹内農場西洋館フォーラム開催	
令和 2	2020	龍ヶ崎市が「旧竹内農場赤レンガ西洋館及び竹内家文書」を市民遺産に認定	